まちの元気回復中

みんなの力を合わせて

えんま通り商店街の新生に向けて

生活直撃型の地震と言われている中越沖地震の中で、象徴的な被災地となっている「えんま通り商店街」。今回、そのえんま通り商店街の今と未来に向けた取り組みを、えんま通り復興協議会の中村康夫会長にお聞きしました。

インタビュー
えんま通り復興協議会
会長 **中村康夫さん**

現在の復旧状況

地震以後、倒壊家屋の解体やアーケードを撤去等、外観上は商店街らしい風景を失っているのは事実ですが、一方ではやっと歩道の改修工事が終わり、通行量も増えるなど、商店街としては徐々に活気が戻ってきています。

地震直後から営業している喫茶店

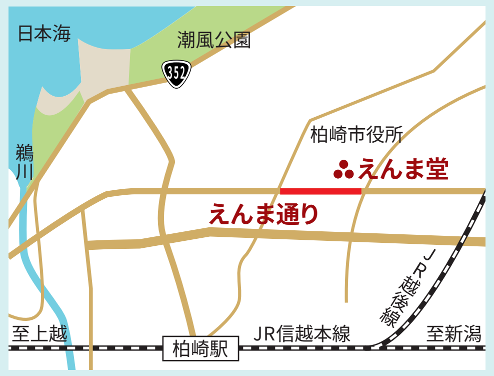
被災を免れた商店では地震後の早い段階から営業しておりますし、仮店舗で営業を行っている店舗などもあり、それぞれの状況に応じた営業活動を行っています。

また、柏崎の恒例行事であるえんま市（新潟県を代表する高市［たかまち、縁日のこと］で毎年6月14日～16日に開催）も再開したところです。

えんま堂※との共生に向けた商店街復興への道のり

新潟工科大学や長岡造形大学の協力を得ながら、商店街の再生イメージを復興ビジョンとして昨年12月にまとめました。商店街としてこだわったのが、「えんま堂との関わりをもっと大切にしよう」「人が住みやすい場所を作らないといけない」という2点です。

※**えんま堂とは**…閻魔市（えんま市）のお堂で、戦国時代頃までは半田村（現柏崎市）にあったと伝えられています。江戸時代中期にえんま市の起源となった馬市がお堂の境内で開かれるようになり、その後、馬市が季節市の形で受け継がれ、今日のえんま市となったと云われています。



えんま通り商店街
復興ビジョン

新生!えんま通り
～えんま堂と共に懐かしい未来に向かって歩み続ける～

キーワード
- まちなか居住を進めるための居住機能の確保（福祉機能の誘致）
- 物販機能の強化
- 新しい人や店が入れる環境づくり
- 高齢者に配慮した歩道づくり
- 会話が生まれる場づくり
- えんま堂と町との関わりを重視

構想づくりに向けたワークショップ（H20.5）

ここに住み・ここで働ける街へ

私たちは、今回の地震をマイナスばかりだとは思っていません。外部から見れば悪いことだらけの様に見えるかもしれませんが、地震以後、今回のまちづくり構想の策定作業を通して、商店主同士の連帯感が生まれ、商店街として頑張っていこうという意識になっています。実際、ある商店主からは「地震前にはこんなに商店街の中での会話はなかったよね」という声があるくらいです。

「ここに住み・ここで働く」という住・職が一体となったえんま通りの新生に向け、今、全員で検討を行っています。新潟工科大学の田口准教授を初めとする建築・都市工学の専門家による「支援する会」からも全面的なバックアップを受け、地震から1年という節目に合わせて、まずは復興ビジョンを具体化する「まちづくり構想」を策定し、今後の本格的な復興“新生えんま通り”に向かっていきたいです。

復興ビジョン策定に携わる
新潟工科大学
田口太郎准教授

被災地を支える元気な人たち

ネットワークづくりを通して元気を回復

社団法人 中越防災安全推進機構
復興デザインセンター
防災人材育成チーム
チーフコーディネーター
鈴木隆太さん

現在行っている活動は障がい者団体のネットワークづくりです。具体的には、神戸の団体と連携を図ったり、柏崎・刈羽の障がい者団体のグループ同士の連携のお手伝いをしています。

常に心がけているのは、「信頼関係が第一」ということです。自分の感覚で決めつけず、当事者の声に耳を傾けることです。中越大震災で被災された方が、中越沖地震の被災地にボランティアに行かれたことがありました。被災された方にとっては、かつて同じ境遇だったということで、相通ずるものがあって、相手の懐にすっと入っていける。ボランティアというと、する側もされる側も最初はどうしても心の垣根があるので、こういうことはすごく大事なんです。また、一連の活動を通じて感じているのは、新潟はコミュニティがしっかりしているということ。この点については、都会に暮らす人たちに参考にしてもらいたいですね。

刈羽発 地域に暮らす自分たちの力を合わせて元気を回復

かりわ元気まつり
実行委員長
五十嵐孝一さん

中越沖地震以降、色々なイベント、行事が中止されていくなかで、地域に元気を取りもどしたいという思いから、住民主導での「お祭り」を計画しました。

住民主体ということで、当初は否定的な意見もありましたが、「自分たちが楽しむことをやろう」ということでまとまり、終わってみれば刈羽村で行ったイベントとしてはかつて無いほどの人数が集まりました。なかでも、50mの太巻きづくりは、女性達の大きな協力を得て、大変盛り上がりました。練習を繰り返したしばらくの間、家で食べるご飯が太巻きばっかりだったなんていう話もありました。結果として自分たちが元気を出すためのことがやれたと思います。

1回や、2回のイベントで一気にみんなの意識が変わるということは難しいですが、こうした経験を通じて、やる気のある人が増えて、地域を元気にできたらいいと思っているところです。

出雲崎発 コミュニティの再生を通して元気を回復

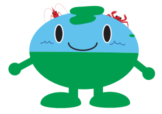
社会福祉法人
新潟県社会福祉協議会
生活支援相談員
増田政子さん
（出雲崎町の川西仮設住宅で活躍中）

仮設住宅で暮らす皆さんにとっては、もともとの生活拠点を離れ、新たなコミュニティで生活をしなければならないのですから、ストレスがあって当然です。生活支援相談員は、被災された方の、困り事や悩み事などをお聴きしたり、仮設住宅入居者と行政との橋渡し役を果たして、少しでもストレスを和らげることができればと思っています。

出雲崎町の仮設住宅は地域の皆さんから同じ町内として受け入れていただき、地区で開催される行事や祭りに参加し、交流を深めています。こうしたことの積み重ねが地域を元気にしていくのではないでしょうか。

普段心がけているのは、できることを限定するのではなく、何か手伝えることがあるかもしれないので話してみてくださいという姿勢で皆さんと接することです。実際、被災された方が必要としていることが分かり、そのお手伝いができたときにはやりがいを感じます。

にいがた情報ステーション



第28回全国豊かな海づくり大会が開催されます

9月6日（土）・7日（日）の両日、新潟市の朱鷺メッセで「第28回全国豊かな海づくり大会」が開催されます。会場内の「海づくりワクワク広場」では、楽しみながら新潟の豊かな海を感じてもらうお魚タッチプールなどのコーナーのほか、さかなクントークショー、県内各地の海の幸など盛りだくさん。多くの皆様のご来場をお待ちしています。

お魚タッチプール

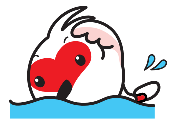
さかなクン

期間中、朱鷺メッセ周辺の道路は混雑が予想されますので、ご理解とご協力をお願いします。また、海上パレード実施にともない、船舶の航行自粛にもご協力をお願いします。

守り人（もりびと）キャンペーン展開中!

新潟の海をはじめとする自然環境を守る人を「守り人」（もりびと）と呼んでいます。稚魚の放流や植樹などを通じて守り人の輪を広げるキャンペーンを県内各地で行っています。詳しくは大会ホームページをご覧ください。

㊔ 水産課全国豊かな海づくり大会推進室 ☎025（280）5978
HP http://www.wanoumi.net/



ダイエープロビスフェニックスプール 8月1日にオープン!

トキめき新潟国体・トキめき新潟大会の水泳競技会場となるダイエープロビスフェニックスプール（県立長岡屋内総合プール）が8月1日にオープンします。

プールは可動床を設置し、水深調節が可能で、子どもからトップクラスの選手まで利用できる環境となっています。

友人やお子さんと一緒に、この夏出かけてみませんか。

メインプール（50メートル・10コース）

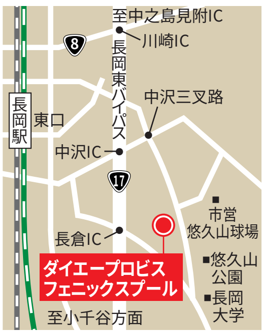
■開館時間

平　日	土曜・祝日・繁忙期	日曜日
10:00～20:30 （プール施設は13:00～20:30）	9:00～20:30	9:00～17:30

■休　館　日／毎週水曜日（8月は無休）

■使用料金　※温浴プール、トレーニングルームもあります。（別途料金）

プール施設	大人（高校生以上）	550円	子供（中学生以下）	200円
	高齢者・障がい者	450円	4歳以下	無　料



※大会開催や合宿期間中は、プールの一般開放を行わない場合もあります。
開放日は、HP（http://www.nagaoka-swim.com）で確認することができます。
※秋には水泳教室の開催も予定されています。

㊔ 保健体育課 ☎025（280）5935
ダイエープロビスフェニックスプール ☎0258（39）3211

夏の夜空を彩る大輪の花「にいがた花火王国」キャンペーン開催

この夏、県観光協会では、「にいがた花火王国」キャンペーンを実施しています。

全国的に有名な越後三大花火「海の柏崎」「川の長岡」「山の片貝」をはじめ、県内各地で7月上旬から9月中旬まで、70か所以上、打ち上げ総数約12万発もの花火大会が開催されます。

日本一の花火王国といわれる新潟県。今年の夏は、懐かしい思い出や新しい感動に出会いに、友達や家族と出かけてみませんか。

海中空スターマイン（柏崎）

越後三大花火 開催スケジュール

海	ぎおん柏崎まつり 海の大花火大会	7/26（土）	柏崎市 中央海岸
川	長岡まつり　大花火大会	8/2（土）・3（日）	長岡市 信濃川河川敷
山	片貝まつり　奉納大煙火	9/9（火）・10（水）	小千谷市 浅原神社

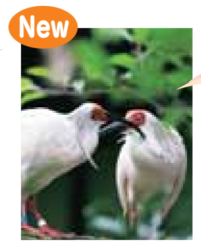
㊔ （社）新潟県観光協会 ☎025（283）1188　FAX 025（283）4345
HP http://www.niigata-kankou.or.jp/

この夏 佐渡は魅力がいっぱい

夏の魅力がいっぱいの佐渡にトレッキングやハイキングなど、新たな魅力が加わりました。また、この夏は小木町で8月22日（金）～24日（日）に開催される「アースセレブレーション」、8月29日（金）、30日（土）開催の「小木港まつり」などに併せて、新潟～小木航路、直江津～小木航路でジェットフォイルの臨時便が運航されます。この夏は是非佐渡にお出かけ下さい。（ジェットフォイルの臨時便は日替わりダイヤですので、事前に必ず佐渡汽船にお問い合わせください。）

New 原生林と杉巨大群トレッキング

佐渡の特異な自然環境が育んだ樹齢500年以上、不思議な形をした杉の巨木が林立する原生林を専門ガイドがご案内するツアー。神秘の大自然を体験できます。（入山者数制限:1日16人）



New トキの里山ハイキング

トキの餌場があった生椿、トキが最後に捕獲された片野尾などの里山を専門ガイドとともにハイキング。トキが棲んだ里山の自然を体験できます。

写真提供　佐渡トキ保護センター

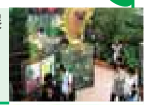
このほかにもトキの里巡りサイクリングなど魅力溢れるツアーがいっぱいです。

㊔ （社）新潟県観光協会 ☎025（283）1188　FAX 025（283）4345　HP http://www.niigata-kankou.or.jp/

出かけませんか? 夏休み特集

県施設での夏休みイベントをご紹介します

生き物にふれよう!

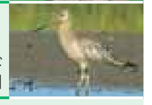


食虫植物展

●**食虫植物展**　7/24～9/7
●**夏休み夜間開館**　8月の毎週土曜及び8/14・15
午後8時30分まで開館　夜に咲く花・香る花をお楽しみ下さい　㊔1 県立植物園

ムシ虫ワールド～世界の昆虫大集合

●**ムシ虫ワールド～世界の昆虫大集合**
7/19～8/31
㊔2 県立自然科学館



オオソリハシシギ
胎内市田圃

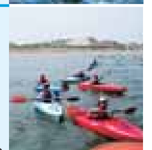
●**月例探鳥会**　7/20　大峰山駐車場　午前6時集合
●**シギ・チドリ観察会**　8/24　愛鳥センター　午前7時集合
㊔3 県愛鳥センター紫雲寺さえずりの里

●**佐々木洋の「おもしろ虫とり教室」**　8/17
【午前の部】午前10時～12時　【午後の部】午後1時30分～3時30分　対象：4歳以上（幼児は親同伴が参加条件）大人のみの参加も可　定員：各回30名　参加費：1,800円　㊔4 県立こども自然王国

アウトドア 大自然で遊ぼう!

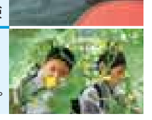
カヌーを使った自然観察

●**夏休みジュニアレンジャーキャンプ**　7/19～21
夜の自然観察やカヌープログラムなど　定員：小中学生30名　参加費：6,500円
●**夏の星座と流星観察会**　8/2・3・9・10　午後7～9時　星空観察の適地・浅草山麓で連続開催　参加費無料　㊔5 県立浅草山麓エコ・ミュージアム



海でのカヌー体験

●**カヌーに親しもう 第3回、第4回**　8/30
【第3回】午前9時～12時　【第4回】午後1時～4時　対象：小学4年生から中学生を含む家族　定員：各回30名　場所：胎内川河口カヌー場　費用：100円（保険料）
●**第2回　自然・ふれあい!家族のつどい**　自然の中で遊ぶ楽しさを、家族とともに味わえるイベント　9/6～7の1泊2日　対象：小中学生を含む家族
定員：70名　参加費：2,800円　㊔6 県少年自然の家



昨年の田舎体験キャンプ

●**はじめての田舎体験キャンプ**　7/28～8/1の4泊5日　対象：小学校3年生～中学校3年生　定員：40名　参加費：35,000円（柏崎市・刈羽村の参加者は32,000円）
新潟・柏崎からの送迎バスあり　㊔7 県立こども自然王国

お祭り・イベント

昨年の工作風景

●**夏休み子ども工作「利再来（リサイクル）」**　7/29～8/31（8/3はお休み）
万華鏡などを日替わりで作ります　参加費無料
㊔8 県立環境と人間のふれあい館

昨年のゲームコーナーの様子

●**第6回向陽ふれ愛夏まつり**　7/27　午後3時～7時30分（予定）
ふれ愛ステージ・屋台・ゲームコーナー・スタンプラリー・民謡流し
㊔9 新潟ふれ愛プラザ

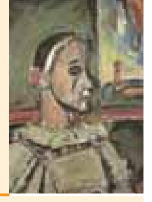
昨年の体験教室

●**夏の涼麺フェア**　【第1弾】7/12・13　和の麺　【第2弾】7/19～21　中華の麺
●**夏休み親子体験教室**　7/28～8/31（予定）様々な体験教室が日替わりで楽しめる夏休み特別企画　参加費は教室により異なります
㊔10 新潟ふるさと村

アート

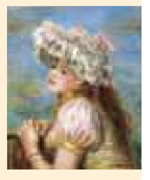
バレエの楽しみ方講座
出演／さいとう美帆

●**わくわくどきどき バレエってこんなに面白いの?!**
新国立劇場バレエ団による『バレエの楽しみ方講座』　8/4
午後6時30分開演　定員／300名　入場無料　要申込（定員になり次第締切）
●**文字・活字講演会シリーズ**　8/17・30、9/21の3日間
定員：300名　入場無料　要申込　㊔11 県民会館



ジョルジュ・ルオー
《ピエロ》1937年頃
パリ市立近代美術館所蔵
©ADAGP,Paris & SPDA,Tokyo,2008
Photo© Musée d'Art Moderne / Roger-Viollet

●**マティスとルオー**
～素晴らしき芸術への共感～　7/5～8/31
一般1,200円／高大900円／中学生以下無料
●**こどもの世界**
～遊びにおいでよ、美術館へ～
7/10～10/19　一般420円／高大200円／中学生以下無料　㊔12 県立近代美術館



ピエール・オーギュスト・ルノワール
《レースの帽子の女》1891年

●**東京都写真美術館コレクションによる写真・昭和の肖像**
1945～1989　レンズが視た戦後の日本
7/27まで　一般 800円／高大500円／中学生以下無料
●**ポーラ美術館コレクション**
モネ、ルノワールからマティス、ピカソまで　8/9～10/5
一般1,000円／高大500円／中学生以下無料
㊔13 県立万代島美術館

木綿衣（もめんい）
（ペンシルバニア大学博物館所蔵）

●**「山古志 ふたたび」展**　～8/3まで
一般500円／高大200円／中学生以下無料
●**「アイヌの工芸～ペンシルバニア大学博物館ヒラーコレクション～」展**
8/10～9/28　一般500円／高大200円／中学生以下無料
※常設展観覧料も含みます　㊔14 県立歴史博物館

●**サマーミュージアム**　8/17
※内容により入館料の他に工作費がかかります
入館料：大人550円［950円］／小中100円［300円］
※［　］内は上記特別展「ムシ虫ワールド」とセット料金　㊔15 県立自然科学館

問い合わせ先

1 県立植物園
新潟市秋葉区金津186番地
☎0250（24）6465
http://botanical.greenery-niigata.or.jp/
㊡月曜（祝休日の場合は翌日）
※臨時休館・開館あり

2 15 県立自然科学館
新潟市中央区女池南3-1-1
☎025（283）3331
http://www.lalanet.gr.jp/nsm/
㊡7/14～16、8/19、9/1・8・9・16・22・29

3 県愛鳥センター紫雲寺さえずりの里
新発田市藤塚浜海老池
☎0254（41）4500
http://www.aichou.com
㊡月曜（祝休日の場合は翌日）

4 7 県立こども自然王国
柏崎市高柳町高尾30-33
☎0257（41）3355
http://www.kisnet.or.jp/garuru/
㊡月曜（祝休日の場合は翌日）

5 県立浅草山麓エコ・ミュージアム
魚沼市大白川字浅草山1501
☎025（798）4141
http://www6.ocn.ne.jp/~e-museum/
㊡月曜（祝休日の場合は翌日）
※臨時に変更する場合あり

6 県少年自然の家
胎内市乙大日裏
☎0254（46）2224
http://www.pref.niigata.lg.jp/shizen/
㊡祝日、8/13～8/16

8 県立環境と人間のふれあい館
新潟市北区前新田字新々囲乙364-7
☎025（387）1450
http://www.fureaikan.net/
㊡月曜（祝休日の場合は翌日）

9 新潟ふれ愛プラザ
新潟市江南区亀田向陽1-9-1
☎025（381）8110
http://www8.ocn.ne.jp/~nsad1999/
㊡月曜、7/22、9/16・24
（9/17はプールのみ休館）

10 新潟ふるさと村
新潟市西区山田2307-1
☎025（230）3030
http://furusatomura.pref.niigata.jp
㊡年中無休

11 県民会館
新潟市中央区一番堀通町3-13
☎025(228)4481
http://www.niigata-bunka.jp/ncf/
㊡7/22・23、9/16

12 県立近代美術館
長岡市千秋3丁目278-14
☎0258（28）4113
http://www.lalanet.gr.jp/kinbi/
㊡9/1・8

13 県立万代島美術館
新潟市中央区万代島5-1
万代島ビル5階
☎025（290）6655
http://www.lalanet.gr.jp/banbi/
㊡7/14・22、7/28～8/8までの展示替期間

14 県立歴史博物館
長岡市関原町1丁目字権現堂2247-2
☎0258（47）6130
http://www.nbz.or.jp/index.html
㊡月曜日（祝休日の場合は翌日）、8月中は開館

キリトリ線

NOM　特　別　優　待　券
県立近代美術館　企画展 当日観覧料 一般 100円引き
※1枚で5名様までご優待します。※他の割引券と併用はできません。
※本券を窓口にお持ちください。　※10月19日まで有効。

特　別　優　待　券
県立自然科学館　入館料 大人 100円引き
※1枚で5名様までご優待します。※本券を窓口にお持ちください。※9月末まで有効。